

補助事業番号 23-4-014

補助事業名 平成23年度（復興支援）被災地域の記録、調査活動 補助事業

補助事業者名 (N)アーバンデザイン研究体

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

岩手県大船渡市越喜来泊地区の被災状況を多彩な分野に及ぶ専門的な視点から捉え、社会的状況と問題などを地元住民とのワークショップ・聞き取り調査を用いて整理・共有化し、復興のまちづくりの基本的な考え方などを取りまとめる。これを他の被災地区での利用も可能な新たなまちづくりを議論・検討する上での支援ツールとして「復興まちづくりの知恵袋（ブックレット）」を作成する。

さらにこれを配布することにより、被災地住民の自主的なまちづくりの実践に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

泊地区において、住民参加型の「泊区復興まちづくり委員会」を立ち上げ、共に地区特性・被災状況について、ワークショップを中心に現地調査を行い、泊地区の特性を整理した。その後、市の復興計画を踏まえながら、泊区の復興まちづくりの基本的な考え方や、移転地等を含む土地利用方針などといった基本的な方向性の確認をした。

こうした泊区での復興まちづくりで学んだプロセスを「復興まちづくりの知恵袋」というブックレットにまとめ、泊地区の住民をはじめ、大船渡市や各県復興局などに広く配布した。



写真：泊区復興まちづくりシンポジウムの様子（2012年3月）

2. 予想される事業実施結果

泊地区においては、「泊区復興まちづくり委員会」を中心にして、「復興まちづくりの知恵袋」に記載されている復興に重要な各知恵を議論し、これまでにまとめた復興計画案をより具体性のあるものにしていくと考えられる。それをもとに、復興局との復興に向けた議論を、他の地域よりもいち早く進める事ができると予想される。

「復興まちづくりの知恵袋」を配布した他の地域において、被災地住民の自主的なまちづくりを展開していくと予想される。

3. 本事業により作成した印刷物等

- 「復興まちづくりの知恵袋」(ブックレット)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：特定非営利活動法人 アーバンデザイン研究体

住所：151 - 0071

東京都渋谷区本町 3-43-4 エース渋谷本町ビル 4階

代表者：理事長 杉本 洋文

担当者名：事務局長 竹末 猛

電話番号：03 - 5333 - 6452

F A X：03 - 5333 - 6453

E - mail：jimukyoku-mas@udmovement.com

HP URL：<http://www.udmovement.com/>

BlogURL：<http://udmovement.exblog.jp/>